

令和3年度第1回 妙高山・火打山地域入域料部会

日 時：令和3年4月19日（月）

午後1時30分から

会 場：妙高市役所3階303会議室

1. 開 会

2. 部会長あいさつ

3. 報告事項

(1) 令和2年度 入域料事業報告について

(2) 令和2年度 入域料特別会計決算報告について

4. 審議事項

(1) 令和3年度 入域料事業計画（案）について

(2) 令和3年度 入域料特別会計予算（案）について

(3) その他

5. 閉 会

妙高山・火打山地域  
入域料部会 委員名簿

No	区 分	所属・役職	氏 名	備 考
1	学識経験者	東京農工大学 名誉教授	土屋 俊幸	部会長
2	〃	新潟ライチョウ研究会 代表	長野 康之	
3	自然環境保 全団体	新潟県生態研究会 会長	松井 浩	
4	観光事業者	妙高ツーリズムマネジメント 総務部長	竹田 幸則	
5	山岳ガイド	インフィールド 代表	中野 豊和	
6	林野庁	関東森林管理局 上越森林管理署署長	猪股 英史	代理 総括森林整備官 内海洋太
7	新潟県	県民生活・環境部環境企画課 副参事 自然保護係長	皆川 寛樹	代理 自然保護係 主任 榎並麻衣
8	〃	信越自然環境事務所 国立公園課 課長	岸 秀蔵	
9	〃	妙高高原自然保護官事務所 自然保護官	山本 豊	代理 AC 帖地千尋
10	妙高市	観光商工課 課長	城戸 陽二	
11	〃	環境生活課 課長	岩澤 正明	

## 令和2年度 入域料事業報告

### 1 実施内容

- (1) 收受個所 ①笹ヶ峰登山口 ②燕温泉登山口
- (2) 收受期間 令和2年7月1日(水)から10月31日(土)まで
- (3) 收受方法
  - ①笹ヶ峰登山口
    - ・土日祝日及びお盆期間の午前5時から10時までは収受員を配置
    - ・上記以外の時間は、協力金箱による收受活動
  - ②燕温泉登山口
    - ・終日協力金箱による收受活動
    - ・現地掲示物管理及び協力者記念品配布のため、地元事業所に管理委託
- (4) 金額 500円(任意) 令和2年度収受額3,983,861円

### 2 入域料充当事業

- (1) ライチョウ保護対策事業  
妙高戸隠連山国立公園火打山周辺におけるライチョウ生息地回復調査業務  
決算額：968,825円  
受託者：一般財団法人上越環境科学センター  
箇所：ライチョウ平  
内容：①センサーカメラ調査(7月～11月)  
②環境改善事業(イネ科除去)  
③ライチョウ捕食者に係る糞調査(笹ヶ峰登山口から影火打)
- (2) 登山道整備事業  
妙高山・火打山地域における登山道整備事業  
決算額：0円(未執行額910,000円は令和3年度へ繰越)

### 3 その他

- (1) 妙高ツーリズムマネジメントとの連携により、入域料協力者が観光施設等で割引特典(例：入浴割引など)を受けることができる取組を実施(協力：18店舗)
- (2) 登山口における携帯トイレ販売の開始と、オオシラビソ林に携帯トイレブースの設置
- (3) 登山口においてスマートフォンを活用した登山保険加入の仕組みの導入

## 令和2年度 ライチョウ保護対策事業 概要

### ○妙高戸隠連山国立公園火打山周辺におけるライチョウ生息地回復調査業務

#### 【目 的】

平成28年度から4年間実施してきた火打山における協働型環境保全活動によって、イネ科植物等が優占し、ライチョウの餌となる植物等が消失するなど、この30年ほどで急激な環境変化が起きていることが明らかにされてきた。

また、この業務における実験により、イネ科植物等を除去することによって、ライチョウが餌としている主要な高山植物の開花・結実及びその種数の増加に効果があることが示唆された。

これを受けて、かつてライチョウの生息地であったライチョウ平において、ライチョウが生息できる環境を復元するため実施するもの。

【期 間】 令和2年6月29日から令和3年1月29日まで

【業務場所】 火打山周辺

#### 【調査内容】

##### ①センサーカメラ調査

###### 《場 所》

- ・ライチョウ平試験区

###### 《期間等》

- ・7月下旬から10月下旬にかけて6台のカメラの設置

###### 《結 果》

- ・ライチョウ、ノウサギ、キツネ、イノシシ、ニホンジカ等が撮影された。
- ・イノシシについては連続する2日間のみ、ニホンジカについては1日のみ確認であり、定着個体ではないと考えられる。
- ・ライチョウは積雪のある11月に確認されているが、繁殖期の行動は不明である。

##### ②環境改善事業（イネ科除去）

###### 《場 所》

- ・ライチョウ平に40m×50mの事業区の設置

###### 《期 間》

- ・事前調査8月28日
- ・環境改善事業8月29日から31日

###### 《結 果》

- ・3日間のべ60人によるイネ科除去作業（除去量595.5kg）
- ・除去により、矮性低木（アオノツガザクラ等）の範囲が明確になった。
- ・来年度以降の雪田植生の構成種を中心とした植物の回復が期待される。

③ライチョウ捕食者に係る糞調査（笹ヶ峰登山口から影火打）

《場 所》

- ・笹ヶ峰登山口から火打山、影火打への登山道左右1 m計2 mの範囲

《期 間》

- ・令和2年7月30、31日、8月29～31日、10月27日

《結 果》

- ・テン、キツネ、ニホンザル、ノウサギ、ハクビシンなどの糞が確認された。
- ・テンの糞から鳥類の羽が確認されたが、種は特定できなかった。
- ・外来種のミンクが生息する可能性が示唆された。火打山周辺に生息する動物相にも大きな変化が現れている可能性があるため、更なる調査が必要。

令和2年度 入域料特別会計決算報告

1. 歳入

(単位：円)

款	項	目	予算額	収入額	増減	備考
1 負担金	1 負担金	1 負担金	438,000	438,000	0	市負担金
2 協力金	1 協力金	1 協力金	1,000,000	3,983,861	2,983,861	入域料
3 繰越金	1 繰越金	1 繰越金	1,887,804	1,887,804	0	前年度繰越金
4 諸収入	1 諸収入	1 諸収入	196	280,628	280,432	携帯トイレ売上、預金利息等
合計			3,326,000	6,590,293	3,264,293	

2. 歳出

(単位：円)

款	項	目	予算額	支出額	増減	備考
1 運営費	1 会議費	1 会議費	199,000	36,135	△162,865	委員謝金、費用弁償
	2 事務費	2 事務費	150,000	279,493	129,493	のぼり旗、消耗品等
	3 広告費	3 広告費	80,000	143,528	63,528	告知チラシ
2 事業費	1 事業費	1 協力金	2,325,000	1,979,891	△345,109	ライチョウ保護対策事業 968,825
						登山道整備事業 0
						収受員賃金 363,614
						現地管理費 52,440
						協力者記念品 595,012
2 繰越事業費	1 繰越事業費	555,000	3,379,291	2,824,291	R3年度へ繰越	
3 予備費	1 予備費	1 予備費	17,000	583,050	566,050	山岳用携帯トイレ費用等
合計			3,326,000	6,401,388	3,075,388	

歳入 6,590,293 円 － 歳出 6,401,388 円 ＝ 差額 188,905 円は、市会計へ戻入

## 令和3年度 入域料事業計画（案）

### 1 実施内容

- (1) 収受箇所 ①笹ヶ峰登山口 ②燕温泉登山口 ③新赤倉登山口  
※新赤倉登山口は、スカイケーブルの運行状況により検討
- (2) 収受期間 令和3年7月1日（木）から10月31日（日）まで
- (3) 収受方法
- ①笹ヶ峰登山口
- ・土日祝日及び繁忙期は午前5時から10時までは収受員を配置
  - ・上記以外の時間は、協力金箱による収受活動
- ②燕温泉登山口 ③新赤倉登山口
- ・終日協力金箱による収受活動
  - ・現地掲示物管理及び協力者記念品配布のため、地元事業者に管理委託
- (4) 金額 500円（任意）

### 2 入域料充当事業

- (1) ライチョウ保護対策事業  
妙高戸隠連山国立公園火打山周辺におけるライチョウ生息地回復調査業務  
予算額：1,500,000円  
箇所：ライチョウ平  
内容：環境改善事業
- ・イネ科除去作業
  - ・令和2年度実施地におけるモニタリング
- (2) 登山道整備事業  
妙高山・火打山地域における登山道整備事業  
予算額：1,880,000円

### 3 その他

- (1) 妙高ツーリズムマネジメントとの連携により、入域料協力者が観光施設等で割引特典（例：入浴割引など）を受けることができる取組を実施
- (2) 入域料充当事業の広報（ホームページや収受箇所における掲示）
- (3) 山岳用携帯トイレの普及啓発（笹ヶ峰登山口及び燕登山口）

糸魚川市

自然と自然になれる。妙高。

# 火打山・妙高山ガイドマップ



- 山小屋 Hut
- テント Campsite
- トイレ Toilet
- 駐車場 Parking
- 案内板 Information/Map
- バス停 Bus Stop
- 水場 Drinking Water
- 温泉 Hot Spring (Onsen)
- 樹林のポイント Forest Viewing Point
- 花のポイント Flower Viewing Point
- 紅葉のポイント Autumn Leaves Viewing Point
- 要注意 Warning
- 登山道 Mountain Climbing Path
- 一般道 Road
- 遊歩道 Hiking Path

**ルートタイム Route Time ※休憩含まず**

笹ヶ峰登山口	3:35	高谷池ヒュッテ	1:30	火打山	1:05
→ Sasagamine	2:35	→ Kouyake Hut	1:05	→ Mt.Hiuchi	
燕登山口	4:40	妙高山山頂	2:00	黒沢池ヒュッテ	1:10
→ Tsuru Pass	3:30	→ Mt.Myoko	2:20	→ Kurosawake Hut	0:50
→ スカイケーブル山頂	4:30	妙高山山頂	3:00	→ Mt.Myoko	
→ Sky Cable (Gondola)					



**妙高山 [2454m]**

妙高山は越後富士とも呼ばれ、深田久弥は「越後のみならず日本の名山だと思っっている」と書き山容の美しさを称えています。火打山側から見る妙高山は非常に美しく男性的な雰囲気です。

【注意】  
火打山～妙高山の縦走路には7月中旬まで大雪崩付近に急な雪崩が残り、アイゼン・ピッケルの用意が必要です。  
【Warning】  
Snow present at okura nokkoshi until mid July. You need to carry an ice axe and crampons.

この地図の作成に当たっては、国土院院長の承認を得て、同院発行の数値地図50mメッシュ(標高)を使用した。(承認番号 平23標使、第623号)

**禁無断複製** 製作 株式会社第一印刷所 新潟市中央区和合町2丁目4番18号 TEL (025)382-7400

令和3年度 入域料特別会計予算（案）について

1. 歳入

(単位：円)

款	項	目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較	備 考
1 負担金	1 負担金	1 負担金	72,000	438,000	△366,000	市から負担金
2 協力金	1 協力金	1 協力金	3,500,000	1,000,000	2,500,000	@500円×7,000名
3 繰越金	1 繰越金	1 繰越金	3,379,291	1,887,804	1,491,487	前年度からの繰越金
4 諸収入	1 諸収入	1 諸収入	100,709	196	100,513	山岳用携帯トレイ売上 @500×200個 他、預金利息等
合 計			7,052,000	3,326,000	3,726,000	

2. 歳出

(単位：円)

款	項	目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較	備 考
1 運営費	1 会議費	1 会議費	120,000	199,000	△79,000	委員謝金、費用弁償
	2 事務費	1 事務費	150,000	150,000	0	収受に係る消耗品等
	3 広告費	1 広告費	200,000	80,000	120,000	告知チラシ等
2 事業費	1 事業費	1 事業費	4,606,000	2,325,000	2,281,000	ライチョウ保護対策事業 1,500,000
						登山道整備事業 1,880,000
						収受員賃金 400,000
						燕管理費 60,000
						新赤倉管理費 100,000
						協力者記念品 (@88円×7,000個) 616,000
山岳用携帯トレイ購入 (@250円×200個) 50,000						
2 繰越 事業費	1 繰越 事業費	1,900,000	555,000	1,345,000	次年度ライチョウ保護対策事業及び 登山道整備事業等へ充当	
3 予備費	1 予備費	1 予備費	76,000	17,000	59,000	
合 計			7,052,000	3,326,000	3,726,000	